

/	解説
/	NO17

NO 17	
中 2	定理の逆の問題①

NAME	mistake

問題1 次の文章の逆をつくったとき、それが正しいものには○を正しくないものには×をつけよ。正しくないものには、正しくない例を1つあげよ。

①  $a < 0, b > 0$  ならば  $ab < 0$

逆	
○	例
×	

②  $\triangle ABC$  で  $\angle A = 90^\circ$  ならば  $\angle B + \angle C = 90^\circ$

逆	
○	例
×	

③ 2つの直線が平行ならば、同位角は等しい

逆	
○	例
×	

④  $\triangle ABC$  で、 $AB = AC$  ならば  $\angle B = \angle C$

逆	
○	例
×	

⑤  $x > 6$  ならば  $x \geq 4$

逆	
○	例
×	

⑥  $x$  が10の倍数ならば、 $x$  は2の倍数である。

逆	
○	例
×	

⑦  $a > 0, b > 0$  ならば  $a + b > 0$  である。

逆	
○	例
×	

⑧  $a > 0, b > 0$  ならば、 $ab > 0$  である

逆	
○	例
×	

⑨ 合同な三角形ならば面積は等しい

逆	
○	例
×	

問題2 次の文章の逆をつくったとき、それが正しいものには○を正しくないものには×をつけよ。正しくないものには、正しくない例を1つあげよ。

① 正三角形ならば3つの角は等しい

逆	
○	例
×	

②  $a$  が8の倍数ならば、 $a$  は4の倍数である。

逆	
○	例
×	

③ 正方形ならば4つの辺の長さは等しい

逆	
○	例
×	

④  $a > 0, b < 0$  ならば、 $ab < 0$  である

逆	
○	例
×	

⑤  $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$  ならば  $AB = DE, BC = EF, AC = DF$

逆	
○	例
×	

⑥  $x, y$  がともに奇数ならば、 $x + y$  は偶数である。

逆	
○	例
×	

⑦  $x, y$  がともに偶数ならば、 $x + y$  は偶数である。

逆	
○	例
×	

⑧  $x \geq 5$  ならば  $x > 3$

逆	
○	例
×	

⑨  $ABC \equiv DEF$  ならば  $AB = DE,$

逆	
○	例
×	